



平成27年2月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成26年7月4日

上場取引所 東

上場会社名 株式会社 ワキタ

コード番号 8125 URL <http://www.wakita.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 脇田貞二

問合せ先責任者 (役職名) 取締役常務執行役員

(氏名) 小田俊夫

TEL 06-6449-1901

四半期報告書提出予定日 平成26年7月11日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成27年2月期第1四半期の連結業績(平成26年3月1日～平成26年5月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
27年2月期第1四半期	14,970	11.6	2,470	5.6	2,503	3.5	1,523	2.6
26年2月期第1四半期	13,420	16.6	2,339	46.2	2,419	49.0	1,484	70.5

(注) 包括利益 27年2月期第1四半期 1,558百万円 (△9.3%) 26年2月期第1四半期 1,717百万円 (156.2%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
27年2月期第1四半期	29.29	—
26年2月期第1四半期	32.08	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
27年2月期第1四半期	103,543	78,119	75.4
26年2月期	105,130	77,862	74.1

(参考) 自己資本 27年2月期第1四半期 78,119百万円 26年2月期 77,862百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
26年2月期	—	0.00	—	25.00	25.00
27年2月期	—	—	—	—	—
27年2月期(予想)	—	0.00	—	25.00	25.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成27年2月期の連結業績予想(平成26年3月1日～平成27年2月28日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	29,000	10.7	4,300	3.4	4,300	0.8	2,650	0.3	50.95
通期	57,500	6.8	8,500	8.0	8,500	5.5	5,200	0.4	99.99

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
 - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
 - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
 - ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	27年2月期1Q	52,021,297 株	26年2月期	52,021,297 株
② 期末自己株式数	27年2月期1Q	15,119 株	26年2月期	14,302 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	27年2月期1Q	52,006,512 株	26年2月期1Q	46,267,898 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料2ページ「連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報等)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間（平成26年3月1日～平成26年5月31日）におけるわが国経済は、消費税増税による一時的な落込みは見られたものの、大方の予想通り、概ね想定の範囲内に止まったことや、政府によるタイムリーな経済政策の実行や日銀による金融緩和の継続等により、全般として景気は緩やかな回復基調を維持しました。

この結果、当第1四半期連結累計期間の売上高は、149億70百万円（前年同期比11.6%増）、営業利益は24億70百万円（前年同期比5.6%増）、経常利益は25億3百万円（前年同期比3.5%増）、四半期純利益は15億23百万円（前年同期比2.6%増）となりました。

セグメントの業績は、次のとおりであります。

① 建機事業

建機事業は、消費税増税前の駆け込み需要や、政府の公共事業に対する継続的な予算執行に加え、民間部門での設備投資の持直し等により、前年同期を上回る売上高を計上することができましたが、前期に実施しました貸与資産への積極的な設備投資により、賃借料や減価償却費等の売上原価が増加しました。

その結果、建機事業全体の売上高は、103億2百万円（前年同期比17.9%増）、営業利益は、18億97百万円（前年同期比10.0%増）となりました。

② 商事事業

商事事業は、遊戯関係設備のファイナンス案件の増加が他の分野での減少を補い、売上高は横這いとなりましたが、競争激化により利益率が減少しました。

その結果、商事事業全体の売上高は、38億4百万円（前年同期比0.7%増）、営業利益は、1億84百万円（前年同期比11.6%減）となりました。

③ 不動産事業

不動産事業は、賃貸部門はほぼ横這いで推移しましたが、戸建分譲等の販売部門の取扱いが前年同期を下回りました。

その結果、不動産事業全体の売上高は、8億63百万円（前年同期比4.8%減）、営業利益は、3億88百万円（前年同期比4.7%減）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第1四半期連結会計期間末における総資産は、前連結会計年度末に比べ15億86百万円減少し、1,035億43百万円となりました。これは主に、現金及び預金の減少13億7百万円などによるものであります。

負債合計は、前連結会計年度末に比べ18億43百万円減少し、254億24百万円となりました。これは主に、支払手形及び買掛金の減少11億49百万円などによるものであります。

純資産合計は、前連結会計年度末に比べ2億56百万円増加し、781億19百万円となりました。これは主に、利益剰余金の増加2億23百万円などによるものであります。

以上の結果、自己資本比率は75.4%、1株当たり純資産額は1,502円12銭となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

当第1四半期の業績は売上高、利益の各項目ともに前年同期を上回っておりますが、平成27年2月期の第2四半期連結累計期間及び通期の連結業績予想につきましては、現時点において平成26年4月4日の決算発表時に公表いたしました数値と変更はございません。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成26年2月28日)	当第1四半期連結会計期間 (平成26年5月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	24,157	22,850
受取手形及び売掛金	21,451	21,526
有価証券	2,999	3,249
商品	2,135	2,120
貯蔵品	50	41
その他	792	589
貸倒引当金	△307	△331
流動資産合計	51,279	50,046
固定資産		
有形固定資産		
貸与資産 (純額)	7,746	7,441
賃貸不動産 (純額)	32,145	31,994
土地	4,083	4,083
その他 (純額)	2,942	2,886
有形固定資産合計	46,917	46,405
無形固定資産	472	462
投資その他の資産		
投資有価証券	5,565	5,723
その他	1,038	1,018
貸倒引当金	△142	△113
投資その他の資産合計	6,461	6,628
固定資産合計	53,851	53,497
資産合計	105,130	103,543
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	10,991	9,842
未払法人税等	1,970	984
賞与引当金	169	349
その他	4,392	4,657
流動負債合計	17,523	15,833
固定負債		
退職給付引当金	93	103
役員退職慰労引当金	972	917
その他	8,678	8,569
固定負債合計	9,744	9,590
負債合計	27,268	25,424

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成26年2月28日)	当第1四半期連結会計期間 (平成26年5月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	13,821	13,821
資本剰余金	16,627	16,627
利益剰余金	48,931	49,154
自己株式	△15	△16
株主資本合計	79,365	79,587
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	500	535
土地再評価差額金	△2,003	△2,003
その他の包括利益累計額合計	△1,502	△1,467
純資産合計	77,862	78,119
負債純資産合計	105,130	103,543

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成25年3月1日 至平成25年5月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成26年3月1日 至平成26年5月31日)
売上高	13,420	14,970
売上原価	9,521	10,931
割賦販売未実現利益繰入額	184	144
割賦販売未実現利益戻入額	112	146
売上総利益	3,827	4,041
販売費及び一般管理費	1,487	1,570
営業利益	2,339	2,470
営業外収益		
受取利息	19	20
受取配当金	18	14
為替差益	69	2
その他	24	20
営業外収益合計	131	58
営業外費用		
支払利息	22	25
遅延損害金	28	-
その他	0	0
営業外費用合計	52	25
経常利益	2,419	2,503
特別利益		
固定資産売却益	0	0
投資有価証券売却益	1	-
特別利益合計	2	0
特別損失		
固定資産除却損	2	0
特別損失合計	2	0
税金等調整前四半期純利益	2,419	2,502
法人税、住民税及び事業税	893	961
法人税等調整額	41	18
法人税等合計	935	979
少数株主損益調整前四半期純利益	1,484	1,523
四半期純利益	1,484	1,523

四半期連結包括利益計算書
第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成25年3月1日 至平成25年5月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成26年3月1日 至平成26年5月31日)
少数株主損益調整前四半期純利益	1,484	1,523
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	232	34
その他の包括利益合計	232	34
四半期包括利益	1,717	1,558
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	1,717	1,558

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

I 前第1四半期連結累計期間(自 平成25年3月1日 至 平成25年5月31日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	報告セグメント				調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	建機事業	商事事業	不動産事業	計		
売上高						
外部顧客への売上高	8,734	3,778	906	13,420	—	13,420
セグメント間の内部 売上高又は振替高	27	7	—	34	△34	—
計	8,762	3,785	906	13,454	△34	13,420
セグメント利益	1,724	208	407	2,340	△0	2,339

(注) 1 セグメント利益の調整額△0百万円は、棚卸資産の調整額であります。

2 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

II 当第1四半期連結累計期間(自 平成26年3月1日 至 平成26年5月31日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	報告セグメント				調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	建機事業	商事事業	不動産事業	計		
売上高						
外部顧客への売上高	10,302	3,804	863	14,970	—	14,970
セグメント間の内部 売上高又は振替高	36	8	—	45	△45	—
計	10,339	3,813	863	15,015	△45	14,970
セグメント利益	1,897	184	388	2,470	△0	2,470

(注) 1 セグメント利益の調整額△0百万円は、棚卸資産の調整額であります。

2 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。